

【医療情報】新型コロナウイルス関連情報(5月15現在)

【ポイント】

- 報道によれば、アルゼンチン国内では7479名(昨日から345名増(アルゼンチン国内の1日の新規感染者数としては過去最多))の累計感染者数, うち356名の累計死亡者数, 2497名の累計治癒数が報告されています。
- なお, 当国に居住, または短期的に滞在している方を対象とした, 全国強制隔離措置(以下「強制隔離と記載」)(DNU459/2020)が5月24日まで継続中です。また, 非居住者の方々の入国の禁止も同日まで継続中です。また, ブエノスアイレス市においては外出時にマスク等で口元を覆うことが義務づけられており, 違反した場合には罰金が科せられますのでご注意ください。
- 短期渡航者やご帰国予定がある皆様におかれましては, 強制隔離およびそれに伴う国内移動制限の長期化, 国際便の減少を念頭に, 出国を希望する場合には各交通機関の運行状況等について, 最新の情報の収集に努めてください。

【本文】

1 報道によれば、アルゼンチン国内では7479名(昨日から345名増(アルゼンチン国内の1日の新規感染者数としては過去最多))の累計感染者数, うち356名の累計死亡者数, 2497名の累計治癒数が報告されています。

2 国際線チケット販売の許可前倒しにかかる調整(報道)

報道によれば、アルゼンチン政府と国際航空運送協会(IATA)は、国際線チケットの販売を9月1日以降の便とする旨の民間航空管理庁(ANAC)規定について、チケットの販売を当初の9月より前倒して7月より可能にできるよう調整する見込みとのことです(定期便の再開が7月となるのか、9月の再開分のチケット販売のみを前倒しするのか細部は不明)。IATAのアメリカ大陸担当副社長は、当地メディアに対して、先週メオニ運輸大臣とANAC長官がテレビ会議を実施した際に、両者が7月初旬に変更するように保健当局と話し合うことを約束したと報じられています。

3 強制隔離およびそれに伴う国内移動制限の長期化が見込まれ、見通しも不透明であるとともに、国際航空会社の多くが減便をしている現状から、短期渡航者やご帰国予定がある皆様におかれましては、マスクの着用、手洗いやうがいの励行などの感染予防に努めるとともに、出国を希望する場合には、各交通機関の運行状況等について最新の情報の収集に努めてください。(以上)